

各々の駅で下車した人々が夫婦の形で寝ていた終電

飲みすぎて吐いた後の鼻からは俺になりえた一部が落ちる

重心を四度前に傾けて改札まで孫俣つ女性

背表紙に白線のある赤本を真手でぐつと抱く<sup>いだ</sup>学生

景色から目の離せなかったその時が電車の窓に化石化している

都会にも溶け込めたみたい、人混みにこのまま解けて消えてもいいはず

将来が腹にあたったようなので今日のバイトはお休みします

地下鉄のつり革に残るぬくもりは刺身に付いてるパセリの温度

スマホを手に通勤電車に乗る人の型抜きしたい、おんなじ形

数珠に似たマスクの紐を平穩に祈るが如く手首にかける  
乗り換えも運動として計測すスマホの角の丸みに気付く

耳、頬と首筋にむけてイヤホンの死体がひっそり柔肌を這う